

松雪園

松雪園は、大宮盆栽村で盆栽芸術を学ぶことの効果を体現しています。園主の黒須氏は、近隣の藤樹園で修行した後、1977年に独立して園を開きました。現在の松雪園では盆栽講習も開かれており、生徒は年に一度、6月に祭りの一環として作品を展示しています。なお同園は、盆栽用の陶器鉢製作技術を指導する方面にも活動を広げました。敷地内にある日本の城のような堂々とした建築物は、これらのアクティビティ専用場として作られたものです。黒須氏は、盆栽がその長い寿命によって世代から世代へといかに文化を伝えることができるかという点が好きとのこと。